



奈良県感染症情報

令和 5 年 第 28 週 (7 月 10 日 ~ 7 月 16 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

ヘルパンギーナ
警報発令中!

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	10.89	(10.53)	↑	↑	↗	↑
2	ヘルパンギーナ	4.15	(5.79)	↓	→	↓	↓
3	感染性胃腸炎	4.00	(3.68)	→	→	→	↗
4	A群溶連菌咽頭炎	3.24	(3.00)	↗	→	↑	↑
5	RS ウイルス感染症	3.03	(2.26)	↓	→	↓	↑↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↓やや減少**、**↓↓減少**

◆ 県内概況 ◆

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は 10.89 で、増加が続いています。夏休みやお盆の帰省などでハイリスクの方と会う場合や大人数で集まる場合は、感染予防を心がけ体調の変化に注意しましょう。

ヘルパンギーナは前週よりやや減少しましたが、報告数の多い状況が続いており、依然として警報発令中です。年齢別では特に1歳から4歳までの報告が多いです。

A群溶連菌咽頭炎の報告数も増加が続いており、注意が必要です。特に中和保健所管内西部地域で多い状況が続いています。

RS ウイルス感染症の報告が続いています。特に、中和保健所管内東部地域と吉野保健所管内での増加が目立ちます。

感染予防のため、手洗いは流水と石けんにてこまめに行い、タオルの共用は避けて下さい。特に小さい子供がいる家庭では日常的に触れるおもちゃなどの消毒を行うことも効果的です。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

RS ウイルス感染症、ヘルパンギーナの流行は続いている。
直近の 28 週では小児の COVID-19 の陽性例はなかった。
溶連菌感染症が幼児にも見られる。
咳と発熱が遷延する症例があり診断に苦慮する。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

種々の夏風邪様例が続いている。
アデノ、ヘルパンギーナの流行、A群溶血性連鎖球菌もある。手足口病はなかった。
幼児 RSV 感染が多い。ほとんどは外来 Follow 可能であった。hMPV 肺炎はなかった。
COVID-19 例が増加、熱の無い例もあり接触歴などあれば症状如何によらず検査必要。
感染性腸炎も多い。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

COVID-19 感染症は増加。小児では普通感冒様だが、一部症状が遷延している。
RS ウイルス感染症の流行も続いている。入院例も多い。ヘルパンギーナの流行も続いている。
アデノウイルス感染症もみられているが、手足口病は少ない。
胃腸炎は大部分がウイルス性だが、一部細菌性もあり便性に注意する必要がある。水痘も散見されている。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 第 28 週 7 月 10 日 ~ 7 月 16 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	55 (0.27)	14 (0.07)	14 (0.43)	11 (0.45)	10 (0.30)	6	
新型コロナウイルス感染症	599 (10.89)	102 (7.29)	159 (11.36)	114 (10.36)	125 (12.50)	99 (16.50)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	103 (3.03)	30 (3.33)	9 (1.00)	34 (4.86)	17 (2.83)	13 (4.33)	
咽頭結膜熱	30 (0.88)	2 (0.22)	4 (0.44)	9 (1.29)	13 (2.17)	2 (0.67)	
A群溶連菌咽頭炎	110 (3.24)	5 (0.56)	24 (2.67)	23 (3.29)	56 (9.33)	2 (0.67)	
感染性胃腸炎	136 (4.00)	25 (2.78)	40 (4.44)	20 (2.86)	46 (7.67)	5 (1.67)	
水痘	2 (0.06)		2 (0.22)				
手足口病	9 (0.26)	5 (0.56)	4 (0.44)				
伝染性紅斑							
突発性発しん	8 (0.24)	5 (0.56)	2 (0.22)		1 (0.17)		
ヘルパンギーナ	141 (4.15)	26 (2.89)	50 (5.56)	22 (3.14)	34 (5.67)	9 (3.00)	
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	11 (1.10)	7 (2.33)		3 (1.50)	1 (0.50)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	
5類感染症	梅毒1件(郡山1)

❖ 第 28 週のトピックス ❖

◆新型コロナワクチンの有効性・安全性について(厚生労働省HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_yuukousei_anzensei.html

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男							1	2	2	2		1		1			1				8	4395
	女								1	2		2		1		1						7	3741
新型コロナウイルス感染症	男	2	3	4	3	2	7	3	3	1	1	9	29	14	28	34	39	39	21	19	17	278	1456
	女	2	3	3	7	4		1	3	4	2	4	28	27	34	31	49	48	28	22	21	321	1758
RSウイルス感染症	男	3	8	19	11	6	3	1	1	1												53	932
	女	3	7	12	14	6	5	1	1				1									50	792
咽頭結膜熱	男	1	2	8	3	4			1													19	170
	女	1	2	2	5	2									1							11	135
A群溶連菌咽頭炎	男			4	3	5	8	11	6	4	8	3	2	2	1							57	486
	女		1	1	7	2	9	8	15	5	1	2	2									53	357
感染性胃腸炎	男		6	10	5	9	5	8	8	4	3	7	5	1	7							78	2885
	女	1	3	4	7	3	6	4	3	4	4	2	2		15							58	2352
水痘	男	1																				1	35
	女					1																1	27
手足口病	男				1		1		1			1										4	139
	女			4						1												5	110
伝染性紅斑	男																						5
	女																						5
突発性発しん	男		1	4	2																	7	145
	女			1																		1	108
ヘルパンギーナ	男	1	7	17	15	14	11	10	3	1		1	1									81	740
	女	3	9	9	7	14	4	7	4			1	2									60	591
流行性耳下腺炎	男																						11
	女																						16
急性出血性結膜炎	男																						3
	女																						6
流行性角結膜炎	男				1				2	1						1		1				5	59
	女												1			1	2		1			5	67
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						5
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						1
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

